

ポストコロナの働く環境に備える

IT 意思決定者による COVID-19 への対応



74% の企業や組織が、パンデミックにより自社の従業員、職員に中程度から重大な影響を受けたと報告している



COVID-19 の影響により、IT リーダーの 38% がクラウドベースのネットワーク構築における投資を増やすことを計画しており、35% がハイブリッドな作業環境向けによりアジャイルなインフラストラクチャを求め、AI ベースのネットワーク構築への投資を増やすことを計画している



IT リーダーはより財務面での柔軟性を求めていることから、活用モデルは CapEx からより効率的な「as-a-service」モデルに移行し、今後 2 年間に於いて 38% 上昇すると予想される。

COVID-19 による影響

ITDM の 77% が、COVID-19 の発生以降、ネットワーク構築プロジェクトの投資を延期または遅らせたと述べています。



明るい未来へ： 新たに生まれるニーズへの投資

世界的に、38% がクラウドベースのネットワーク構築への投資を増やしており、45% は現状維持、15% は縮小させています。

世界の ITDM の 35% は、オートメーションによる IT チームのタスク簡素化のために AI ベースのネットワーク構築技術への投資を計画しています。

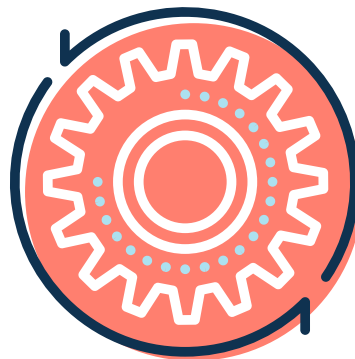


COVID-19 による活用 モデルの変化

ITDM は最高の価値を達成するために新たな活用モデルを検討しています。

世界的に、55% がハードウェアやソフトウェアの新しいサブスクリプションモデルを探ると述べており、53% はターンキーハードウェア/ソフトウェアの管理サービスを、30% は長期リースについて探索すると述べています。

IT サービスのサブスクリプションによる平均的な導入割合は今後数年で 38% 上昇するでしょう。



IT チームが抱える厳しい課題の解決を Aruba がどのようにサポートしているかについて詳しくはこちらをご覧ください：

www.arubanetworks.com/zh-hans/solutions/aruba-esp

aruba

a Hewlett Packard
Enterprise company